

令和4年3月31日

令和3年度活動報告書

特定非営利活動法人
地域学習プラットフォーム研究会

1 事業の概要

インターネット市民塾等の実践を通して積み重ねてきた成果を、「生涯学習プラットフォーム」として広く役立てるため、研究開発＝「深める」、普及啓発＝「広める」、連携促進＝「つなぐ」をキーワードに事業を進めました。

特に令和3年度は、熊本大学等と共同で開発したeプラットフォームを活用し、これからの生涯学習・社会教育を考えるオンラインフォーラムを継続的に開催しました。また、新型コロナウイルス感染拡大により、多くの教育・学習・地域活動が制約を受ける中、公的機関やNPO団体等のオンライン活動の支援に注力しました。

2 主な事業

(1) 研究開発事業

① eプラットフォームの実践的研究

令和2年度にくまもとLRネット・熊本大学のグループと共同開発した「eプラットフォーム」をもとに、生涯学習・社会教育の新たなオンラインプラットフォームを目指した実践研究に取り組みました。

具体的には、公的機関やNPO団体等のオンライン活動サイトをeプラットフォーム上で運用し、どのような機能が求められるか利用者や運営者の視点で評価を行いました。

「eプラットフォーム」は、インターネット市民塾の実践および、本研究会の成果をもとにした「生涯学習eプラットフォーム」によるデザインと、オープンソースMoodleを利用した教育・学習サイト構築のノウハウを生かして開発しています。

② オンラインフォーラムの開催

これからの生涯学習・社会教育を考えるオンラインフォーラムを継続的に開催しました。

オンラインフォーラムには、「生涯学習eプラットフォーム」（明石書店）の出版を契機に参加する教育研究者や、公民館職員、情報化実践者など幅広い分野から集まり、さまざまな視点で生涯学習・社会教育を考える場になりました。

7回にわたって開催したオンラインフォーラムでは、各回にテーマに沿ったスピーカーを招き、キーノートスピーチをもとに問題意識を共有し、これからの実践課題を語り合いました。

また、参加者がそれぞれのトピックを持ち寄り、フリーに語り合うオンラインサロン（日曜サロン）を計8回にわたって開催しました。地域や立場を超えて生涯学習・社会教育を語り合う場となり、今後の研究活動や実践のヒントをたくさん得ています。

（2）普及啓発事業

① 「eプラットフォーム」を活用したオンライン活動サイトの構築・運用支援

新たに開発した「eプラットフォーム」を活用し、公的機関やNPO団体等のオンライン活動サイトの構築と、継続的な運用支援に取り組みました。

1) 茨木市立生涯学習センターオンラインサイト「きらめきオンライン」（新規）

働き盛りや子育て中の世代を含めた幅広い市民に向け、さまざまな学習機会を提供するものです。

現生涯学習センターを補完するのみならず、新たな学習者の開拓や地域・分野を超えた新しい学び方を模索するものです。

2) ネクストステージを支援する「NPO法人キャリアネットワーク北陸」（継続）

人生100年時代に向けた定年後のセカンドステージに新たな活動を始めるための学びやマッチングを活動目標としています。

令和2年度にサイトを開設して以来、新型コロナの感染状況に応じて対面とオンラインのハイブリットを活用した柔軟な活動に役立てています。

今後さらにサイトの機能を充実させるとともに、オンラインならではの利用効果を模索します。

3) 文化芸術活動団体「富山県芸術文化協会」（継続）

オンライン活動への対応が難しいとされる文化芸術活動についても、新たな時代、新たな参加者を迎える取り組みを始めています。

令和2年度のサイト開設後に始めた「オンライン俳句会」は、集合・対面の制約を補完するのみならず、地域外の参加も可能としオンライン活動の意識の変化ももたらしています。

4) オンラインによる企業人材育成に取り組む「ジェック経営コンサルタント」（継続）

働き方が変わり、DXによる革新が進む中、新入社員や若手社員の働く力を身につける教育を推進しています。

② 高齢者情報バリアフリー支援事業

モデル地域（富山市）での実践をもとにした、他地区での導入・運用を支援する活動を行いました。

1) 「ポケットサロン小杉」

富山県射水市で地域のシニアと短大生等の学生が学び合い、共通のテーマで街中の活性化を考える活動の運営を支援。

毎月開催する例会は、新型コロナの感染状況に応じて対面とリモートを柔軟に使い分けて開催しています。

また、新たにオンラインミーティング「金曜カフェ」を発足させ、高齢者を含めてスマートフォンを使った日常的なコミュニケーションの実践の機会を提供しています。

③ インターネット安心安全利用の出前講座

新たに総務省・文部科学省が推進する「e ネットキャラバン事業」の認定講師として登録され、富山県内の学校等に出前講座を行なっています。

活動発表

④ オフィシャル Web を通じた活動情報の発信

(3) 連携促進事業

各地のインターネット市民塾等の相互の連携、および各地から参加する会員相互の協働による事業活動の促進を図りました。

① 研究会 Web サーバの共用活用

会員による e ラーニング講座の開催などへの利用に備えました。

3 事業の一覧

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	※支出額(円)
研究開発事業 市民の地域人材化を促進するプラットフォーム研究	eプラットフォーム実践的研究	通年	インターネット	4名	会員	0
	オンラインフォーラム開催	通年	インターネット	3名		50,600
普及啓発事業 インターネット市民塾の実践研究による成果の普及啓発	茨城市立生涯学習センターオンライン学習サイト構築・運営	随時	富山、大阪	1名	依頼地域の関係機関・団体	143,000
	キャリアシフト支援活動サイト運用	随時	富山 インターネット	2名	会員	20,000
	文化芸術活動活動サイト運用	随時	富山 インターネット	2名	会員	20,000
	企業人材育成教育サイト運用	随時	富山 インターネット	1名	会員	20,000
	高齢者のICT活用による社会参加促進および人材化支援	随時	富山県射水市	4名	依頼地域の関係機関・団体	0
	インターネット安心安全利用出前講座	通年	富山	3名	会員	0
	オフィシャル Web を通じた情報発信	通年	インターネット	1名	インターネットを通じた不特定多数	20,000
連携促進事業 学習基盤相互の連携促進	研究会 Web サーバの共用活用	通年	会員活動地域からの利用に備えて用意	1名	会員	0

※ 職員の労務費は計上せず